

相米慎二監督作品

# あ 春 日



人生には、もれなく迷惑がついてくる。

佐藤浩市

斉藤由貴

富司純子

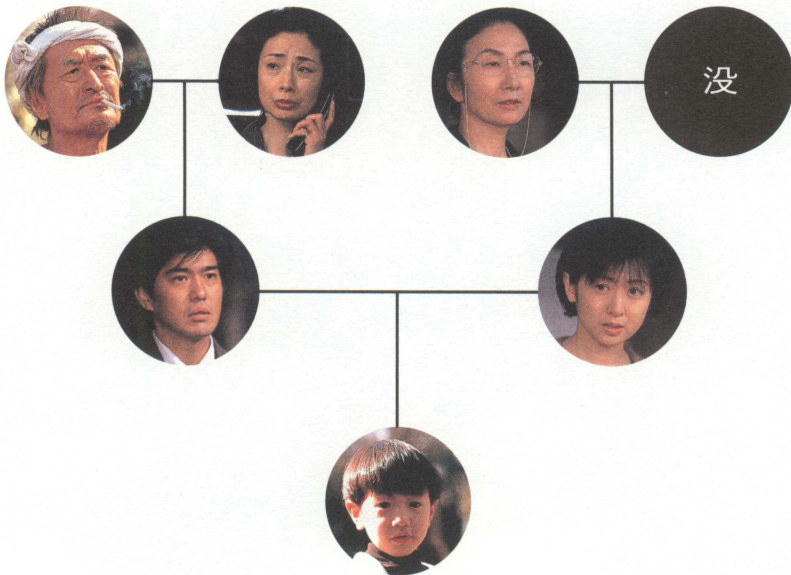
藤村志保

山崎努





# あ、春



## 縁あって、メチャクチャです。

藤崎紘（佐藤浩市）は30半ばの働きざかりである。彼には父親がない。母親には“死んだ”と聞かされて成長した。一流大学を出て証券会社に入社、良家の美しい娘（斉藤由貴）と結婚し、妻の実家にかわいい息子とともに寝起きしている。“自分は順調な人生を進んでいる”紘自身はそう思っていただろう。が、ある日、紘は見知らぬ男に呼び止められる。男（山崎努）は紘に「俺はお前の父親だ」と告げる。混乱する紘。その日以来、男は家に住み着き、彼の人生を揺さぶり始める……。

『夏の庭』以来、4年ぶりにカメラの横に立った相米慎二は、これまでとは一風変わった、静けさと笑いやさしさに満ちた素晴らしい映画を撮り上げた。ここには、いまの時代を生きることの哀しみと不安とが浮き彫りにされ、家族の儚さと人間のしなやかさが滲む。そして全体が豊かに微笑んでいるような美しい作品である。相米慎二の演出は、更なる新境地を開拓した。浮かれていたバブル期を経て、今では自分の会社の倒産を気に病みながら、突然現れた父と名乗る男に困惑し、それをきっかけに自分の人生を見つめ直すとする“心やさしく弱き家長”を、奥行きのある表現力で演じるのは佐藤浩市。謎の父親に扮する山崎努は、圧倒的な存在感のある演技で、映画に不思議な力強さを与えている。一方の女達はみな強い。まだあどけなさが残る少女のような妻（斉藤由貴）は、台所でこっそり精神安定剤を飲んでいる。しかし、崩れそうになりながらもすべてを包み込んでゆくぬくもりを感じさせ、私達に強い印象を残す。母親二人のベテランならではの見事な演技も素晴らしい。山の手の気位の高さとやさしさを同時に合わせ持った義母を演じるのは藤村志保。実母に扮する富司純子は、決して楽ではなかった筈の人生を軽やかに体現し、そして毅然として美しい。さまざまな登場人物たちの思いを抱え込み、瀟洒な落ちつきを見せてたたずむ家。その庭先で鶏が草をついばみ、卵を産む。春に卵はかえるのだろうか……。

◎出演……佐藤浩市 斉藤由貴 余貴美子 原知佐子 河合美智子・富司純子・三浦友和（友情出演）笑福亭鶴瓶（友情出演）寺田 農 塚本晋也 木下ほうか 岡田慶太（子役） 村田雄浩 三林京子 藤村志保 山崎 努 ◎監督／相米慎二 製作／中川滋弘 プロデューサー／榎 望 矢島 孝 原作／村上政彦「ナイスボール」(芥川賞候補作) 集英社文庫刊 脚本／中島丈博 撮影／長沼六男 照明／熊谷秀夫 美術／小川富美夫 音楽／大友良英 衣装／北村道子 ヘアメイク／永倉雅之 編集／奥原好幸 録音／野中英敏 助監督／宮城仙雅 協力／東京テアトル株式会社 宣伝協力／カマラド 製作／株式会社トラム 松竹株式会社 株式会社衛星劇場 配給 松竹株式会社 1998年/100分/35mm/カラー/ビスタビジョン



12月19日(土)より正月都内独占ロードショー!

特別鑑賞券 ¥1,500 好評発売中 劇場窓口及び都内各プレイガイドでお求め下さい。  
当日料金(税込)：一般 ¥1,800 / 学生 ¥1,500 / シニア ¥1,000 毎週水曜日は ¥1,000 均一。詳しくは劇場までお問い合わせ下さい。

新宿駅東口・伊勢丹新館隣 03-3352-1846  
**テアトル新宿**

連日 11:00 / 13:00 / 15:00 / 17:00 / 19:00